



魚津のタテモン行事：国指定重要無形民俗文化財



ボランティア募集

たてもん協力隊のみなさん

やつせあーれ
(かけ声)

二日目は、
花火を背景に



たてもん協力隊のお問い合わせ先

魚津市教育委員会 0765-23-1045

発行 魚津市教育委員会(富山県魚津市北鬼江313-2)

たてもん祭り
たてもん：県指定有形民俗文化財
お囃子(笛や太鼓による音楽)と若者のかけ声により沸き立つあの興奮!たてもん祭りは、毎年、8月第1金・土曜日の両晩、諏訪神社で行われる。もともとは、豊漁と航海の安全を願って、お供え物を神に奉納することから始まったとされる。江戸時代の中頃に現在の形に定着した。7基あるたてもんは、各地区で管理しており、祭りでは、地元の若い衆によって威勢よく曳き回される。この曳き回しには、魚津市教育委員会が毎年募集する「たてもん協力隊(ボランティア)」も参加している。

魚津のまつり・夏



高さ
15m

長さ10m

このたてもんが
皆の力で
回転します!

提灯の数
約90個

総重量
約5t

蜃気楼

蜃気楼展望地点：市・名勝

光の屈折により、5~20km離れた景色が実際とは違う形に見える現象で、春と冬の蜃気楼がある。
春の蜃気楼は、4~5月に10回程度しか出現しないが、冬の蜃気楼は、視界さえよければ毎日のように出現する。

魚津の自然・歴史

魚津のまつり・夏



ホタルイカ群遊海面

国指定特別天然記念物

3~5月の産卵期を迎えたホタルイカが沿岸に押し寄せる。
全長10cm前後の大きさで、腕・目・皮膚に発光器があり、青緑色の神秘的な光を放つ。

洞杉

三大奇觀

洞杉は、樹齢数百年に達するスギの巨木群で、大きなものは株立ちの幹周り合計が20mを超える。大半は岩の上に生育し、複雑な樹形など特異な生態を示す。
「洞杉」の呼び名は、幹の内部が空洞であることに由来するとされている。自生地の片貝県定公園内(魚津市片貝川上流)で巨木が群生する景観は壮大である。

おさえておきたい小話(魚津町惣絵図)

この彩色絵図は、江戸時代中頃の魚津町の様子を記した貴重な資料である。絵図には角川や鴨川(神明川)、中央には魚津城が描かれ、周辺につくられた城下町の様子も克明に描かれている。絵図にある寺院や街道は、現在の住宅地図と比べてもさほど変わらない所も多く、絵図と現代の地図を見比べながら散策するのも楽しい。魚津城は、戦国時代には松倉城と並ぶ重要な城として、たびたび合戦の舞台となり、特に天正10(1582)年の魚津城の戦いはその悲劇性も絡みあい有名である。

魚津を拠点として新川地方を治めていた越後の上杉軍と、柴田勝家や前田利家など北陸を治める織田軍の大軍が魚津城をめぐって激突した。上杉軍4千人に対し織田軍は4万の兵で城を取り囲んでいたという。3ヶ月に渡る激戦の末、上杉軍はついに力尽き、城を守る武将は自害し落城した。ところが、落城後に織田信長が本能寺で急死したとの知らせを受けたことから、せっかく落とした城を捨て、引き揚げてしまう。もう少し上杉軍が持ち耐えていたらと、歴史の非情さを思わずにはいられない。



魚津水族館

氷ぐ百科事典

0765-24-4100 〒937-0857 富山県魚津市三ヶ1390

地元富山にこだわったキトキ(富山の方言「新鮮」の意)の魚に出会える。
海洋水槽お食事タイム、魚のショーも楽しめる。
富山湾の深海生物、春のホタルイカ発光実験は必見!

大人730円/小中学生400円/幼児100円

富山県唯一の
水族館です。

水族館です。

魚津水族館

大人730円/小中学生400円/幼児100円

富山県唯一の
水族館です。

富山県唯一の
水族館です。

水族